

消化器外科 I に、過去に通院又は入院された患者さんまたはご家族の方へ
臨床研究に関する情報

北海道大学では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、北海道大学病院の患者さんの診療情報／研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] エキノコックス症成立要件の解明：寄生虫の遺伝的背景と宿主側要因の解析

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学大学院獣医学研究院・迫田 義博

[研究責任者所属・氏名] 北海道大学大学院獣医学研究院 寄生虫学教室・野中 成晃

[研究の目的] エキノコックス症の感染・発症・症状に関連するエキノコックスおよびヒトの遺伝的特徴を解析するため

[研究の方法]

○対象となる患者さん

エキノコックス症の患者さんで、2014年1月1日から本研究実施許可日までの間に北海道大学病院でエキノコックス症の治療を受けた方のうち、将来の研究への利用を目的として検体が保管されることに同意をいただいている方。

○利用する検体・情報

検体：血液、組織

情報：（最大で2028年3月31日までのカルテ情報が調査対象となります）

患者さんの基本情報（生年月、年齢、血液型、性別、人種、身長、体重、PS(ECOG-PS)、診断名、診断日、家族歴、既往歴、生活歴、病巣数、病巣の大きさ、病巣転移の有無、手術の有無、手術内容、手術による肉眼的根治度、病理学的根治度、薬物療法の有無、再発の有無、治療予後情報）、血液学的検査（赤血球数、ヘモグロビン、ヘマトクリット、白血球数、白血球分画、血小板数）、血液生化学的検査（総蛋白、アルブミン、総ビリルビン、直接ビリルビン、間接ビリルビン、AST、ALT、ALP、 γ -GT、LDH、CK、クレアチニン、BUN、Na、K、Cl、Ca、Mg、Cu、総コレステロール、中性脂肪、HDL-コレステロール、LDL-コレステロール、ヒアルロン酸、IV型コラーゲン7S、Mac2結合蛋白、プロカルシトニン、CRP、血糖値、HbA1c）、腫瘍マーカー（AFP、AFP-L3、PIVKA-II、CEA、CA19-9、CA125、DUPAN-2、Span-1）、病理診断（診断名、診断内容）、エキノコックス症検査（ELISA、WB）、画像検査（超音波画像、CT画像、MRI画像）

[研究実施期間]

2026年1月13日（第1.3版）

実施許可日(検体・情報の利用開始：2026年2月頃)～2029年3月31日

(登録締切日：2028年3月31日)

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの検体・情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に検体・情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[北海道大学の連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北18条西9丁目

北海道大学大学院獣医学研究院 寄生虫学教室

野中 成晃

電話 011-706-5198